

## 第8講 20世紀日本社会の人口変動

田中重人 (東北大学文学部教授)

[テーマ] 日本社会における人口転換

### 1 前回課題について

前回追加資料 参照

- 「人口ボーナス」とは (日本人口学会 2018)
- 子供数減少と高齢者増加のタイムラグ
- 死亡率の高い年齢層の変化
- 年齢別出生率とその合計 (合計 (特殊) 出生率)

### 2 日本社会における人口転換とその時代

- (1) 1950年くらいまで：置換水準と合計出生率 (TFR) の低下 (第1の人口転換)
- (2) 1950年代後半から1970年代前半：置換水準 = TFR
- (3) 1970年代後半以降：置換水準 > TFR (第2の人口転換)

それぞれの段階において、日本社会はどのような状況だったか？

たとえばつぎのような事項をあてはめてみよう。

- (1) 第1次世界大戦
- (2) 第2次世界大戦
- (3) 満州事変
- (4) 高度経済成長
- (5) 介護保険法
- (6) 国民皆保険
- (7) 日本型福祉社会論
- (8) バブル景気
- (9) 東京オリンピック
- (10) 大阪万国博覧会
- (11) 関東大震災
- (12) 石油ショック
- (13) 日本国有鉄道、日本電信電話公社の分割民営化
- (14) 「少子化」問題

### 3 宿題

日本社会においては、明治以前とそれ以降でどのような変化があったか。特に、家族に関連する変化に重点を置いて説明せよ。

### 文献

日本人口学会 (2018) 『人口学事典』丸善。